

学年	3年	科目 分類	国語 kokugo	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標	4	担当	神田朝美 KANDA Tomomi
学科	A								
概要	国語による表現方法は、目的や対象によって異なる。例えば、情緒や思考力を養うための文章と知識や情報を与えるための文章とに同様の表現を用いると、読み手・聴き手に対し誤解を生む可能性がある。さまざまな表現方法を理解したうえで、的確な解読力、および、TPOに合った表現力を身につける。								
科目目標 (到達目標)	他者の意見・意図を正確に解釈する能力、および、適切な表現で自己の知識・見解を明確に示す能力を身につけることを目標とする。								
教科書 器材等	プリントテキスト配布								
評価の基準と 方法	試験 (60%) + 課題レポート (20%) + 講義内における演習 (20%)								
関連科目									
<b>授業計画</b>									
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)							
第1回		①国語におけるさまざまな表現の種類と特徴							
第2回									
第3回		①明確な文章を書くために							
第4回		1、ことばの知識							
第5回		2、文のつなぎ方							
第6回		3、段落の作法							
第7回		4、文章の構成							
第8回	×	前期中間試験							
第9回		③読解力を身につける							
第10回		1、小説の鑑賞・解釈							
第11回		2、批評の読解							
第12回		3、要約							
第13回									
第14回									
第15回	×	前期末試験							
第16回		*前期総評							
第17回		④表現力を身につける(1)							
第18回		1、事実と意見							
第19回		2、文章の組み方 ※ ①-3、4の復習を含む							
第20回		3、説明する							
第21回		4、批評する							
第22回									
第23回									
第24回	×	後期中間試験							
第25回		⑤レポート・論文の書き方							
第26回		1、資料の求め方							
第27回		2、表現と構成							
第28回		3、演習 (冬期課題)							
第29回		⑥表現力を身につける(2)							
第30回		5、自己PR							
第31回		*後期総評							
オフィスアワー	(前期) 火・水・木曜日 (後期) 水・木・金曜日								
授業アンケートへの 対応	文章作成における基礎項目を前期に設定した。								
備考									
更新履歴	2012. 3. 25 新規								